京大院生のすべてがわかる

院side OUT!!

vol.32

2026年6月号

前期は早くも折り返し。夏インターンの締め切りも徐々にやってくるこの頃。慣れないエントリーシートやテストに四苦八苦している方も多いのではないでしょうか。今回は就活の先輩に経験談を聞いてきました！　参考にしてみて！

今月の特集

院生向け就活相談！

Q1 研究と就活をどう両立していましたか？

・研究を優先して、就活イベントは参加目的がはっきりしているものだけ行くようにしていました。
・「就活の日」「研究の日」のようにスケジュールや成果によってメリハリをつけて進めていました。

Q2 文系職も見ていましたか？（理系向け）

・はじめは文系職も研究職も含め幅広く見ていました。ただ、本選考応募は文系職に絞りました。
・見ていませんでした。一応説明会には参加したものの興味が持てなかったためです。

Q3 何社くらい応募・参加しましたか？

・夏インターン15社、秋・冬インターン５社、本選考15社程度に応募しました。
・腰を据えて参加したのは夏インターンが１社、秋インターンも１社、本選考は５社でした。
・夏や冬のインターンには計７社参加しました。しかしインターンに参加した会社からは内定はいただけませんでした。

Q4 どんな基準で応募する法人を決めていましたか？

・事業方針に共感できるかで判断していました。関心のある複数の分野に関われる可能性があった点にも惹かれて応募先を選びました。
・プロジェクトや勤務地の希望が叶うかを見ていました。研究内容と応募先は関係ありませんでした。

Q5 精神的健康をどう維持していましたか？

・自分の中での優先順位をはっきりつけるようにしていました。就活に成功も失敗もないと思います。
・同期と比べないように意識していました。困ったことは研究室の先輩に聞いていました。

Q6 今だから言える失敗談は何かありますか？

・私服可の業界ばかり見ていた時に、違う業界のインターンにＴシャツで参加したところ、私以外は全員スーツで焦りました。カメラ接続に手間取るふりをしながらＹシャツに着替えました。
・時間の勘違い、寝坊、時差によるスケジュールミスで計３回面接を無断欠席しました……。
・研究室推薦のエントリーシートの締め切りを忘れていました。当日朝に研究室で大慌てで書き上げて何とか提出しました。

就職？　　進学？

はみだしすてーじ

kulasisを開いたら最初から32単位分の授業が入っててびっくり
→どうやって人社とかを取れというのでしょう

（工・１　匿名希望）
（バランスよく取らないと；編）